



厳しい冬も終わり、だんだんと暖かくなってきました。これから天候も良くなり、工事のペースはどんどん上がってきます。



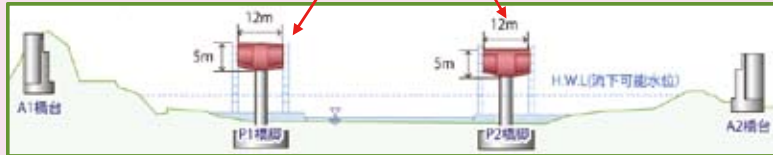
大庭大橋 ～上部工（橋桁）のコンクリート打設始まる～

岸田川を渡る浜坂道路で最も長い橋梁、大庭大橋（延長193m）の上部工（橋桁）のコンクリート打設が始まりました。

大庭大橋は左右のバランスを取りながら、数メートルのブロックに分けてコンクリートを打設し「やじろべえ」のように張り出しながら橋をつくります。写真は、最初に行う柱頭部（橋脚と橋桁が結合する部分）の施工状況です。コンクリートの品質を高めるため、冬は足場全体をシートで覆って外気を遮断しています。



この部分を施工しています



現在の施工箇所（赤で着色）

大庭大橋の工事進捗状況パネルを設置しました

新温泉土木事務所の正面玄関付近のロビー壁面に大庭大橋の工事進捗状況をお知らせするパネルを設置しました。パネルには、橋桁が伸びていく状況などを随時更新し、記入しています。事務所にお越しの際はぜひご覧ください。



大庭トンネル ～仮栈橋を施工中～

二日市地区で工事の大庭トンネルは、現在、仮栈橋の施工を行っています。

大庭トンネルは東から西に向かって掘り進みます。坑口が現地盤より約19m高い位置にあるため、約160mのスロープ状の仮栈橋で工事用の進入路をつくります。杭を打ち、桁を架け、覆工板をのせて、その上をクレーンが進んで、また杭を打つということを繰り返して進んでいきます。この仮栈橋の作業は7月末頃まで続く予定です。



浜坂道路事業6年目に向けて

平成21年3月に事業着手した浜坂道路は、今月で丸5年が経過しました。地域の皆様の深いご理解と多大なご支援のお陰で事業は順調に進んでおります。

今後も浜坂道路の一日でも早い開通を実現するため努力してまいります。今後ともよろしくをお願いします。



浜坂道路担当職員一同

『浜坂道路 公式Facebookページ』が神戸新聞で紹介されました

浜坂道路公式のフェイスブックページが2月13日の神戸新聞で紹介されました。昨年11月に開設し、地道に情報発信を続けていたところ、神戸新聞の記者の目に留まり記事にして頂きました。新聞の反響は大きく、2月25日（火）には「いいね」の数が100を突破しました。これからも、『浜坂道路ファン』の皆様に楽しんで頂けるような情報発信に努めてまいります。まだ見たことのない方は、ぜひ一度ご覧になってください。



平成26年2月13日の神戸新聞の記事

『駒馳山バイパス』が開通しました

山陰近畿自動車道の一部である駒馳山バイパス（鳥取市福部町湯山～岩美町本庄）6.6kmが、3月22日（土）に開通しました。国道9号の駒馳山峠は、急勾配や急カーブが続く交通の難所でしたが、駒馳山バイパスの開通により、安全に通行できるようになり、所要時間も約3分短縮されます。香美町、新温泉町の住民の方にとっても、鳥取市方面との観光面、経済面での交流が盛んになるとともに、第3次救急医療機関である県立鳥取中央病院へのアクセスが改善され、安定した救急搬送が可能になるなど多大な整備効果が期待されています。

駒馳山バイパス(6.6km)



浜坂道路 トンネル工事進捗状況 (平成26年 3月20日現在)

余部トンネル	(延長：1,255m)	掘削済延長	- 390m
新桃観トンネル	(延長：2,546m)	掘削済延長	- 1,612m
久谷第1トンネル	(延長：859m)	掘削済延長	- 0m
久谷第2トンネル	(延長：197m)	掘削済延長	- 197m 貫通
大庭トンネル	(延長：749m)	掘削済延長	- 0m